

# 帝塚山中学校・高等学校様

生徒の自立学習を促進し、基礎定着と模試対策を効果的に支える

## 導入前の課題

- 『面倒見の良さ』が学校の良さである一方、ともすれば自立した学習が遅れる可能性も
- 学校として『生徒たちが自ら学びだす』仕組みづくりを目指す
- 生徒個々の状況に応じて学べるようICT活用を模索していたが、**効果的な教材の選定**が課題

## 導入の決め手

- 模試などで実績のある河合塾教材としての**信頼性**
- 7教科網羅**に加え、模試レベルまで対応できる学習内容
- AIDリル形式により、**基礎・基本の定着**を目的とした学習が可能

## 導入後の効果

- 生徒が自宅や空き時間でも主体的に学習に取り組むようになった
- 正誤判定の即時フィードバックや繰り返しの出題により、**基礎レベルの問題でも負荷の高い演習**を実現
- 過去の全統模試(英数)の問題を**模擬試験前に配信**することで、難度の高い問題の練習に役立っている



画像出典：帝塚山中学校・高等学校HP(<https://www.tezukayama-h.ed.jp/>)より

## ご利用状況

校名 : 私立 帝塚山中学校・高等学校  
 所在地 : 奈良県 奈良市  
 進路内訳 : 国公立大194名 京都大10名 国公立大医学部22名等  
 導入学年 : 中3生～高2生  
 利用目的 : 授業前後の課題としての活用  
 URL : <https://www.tezukayama-h.ed.jp/>

※進路実績は2025年度、また現役・既卒合わせた数字  
 ※取材時の記事は[こちら](#)から